

世界最北居住地域の 生活文化と自然環境・災害

世界最北居住地域のグリーンランド・カナック地域は、欧米文化の流入や気候変動により劇的な変化が進んでいます。現地に住む人々の生活と文化、自然環境の変化や災害の発生について、全3回シリーズで紹介します。



テーマ1 2022/10/12(水) 18:00-19:30

テーマ名 グリーンランド北西部の地質・地形景観と近年の土砂災害

講師名 北見工業大学 社会環境系 助教・渡邊達也

グリーンランド北西部の独特な地質・地形景観、極北での記録的な豪雨により発生した大規模斜面崩壊について、日本列島との対比を交えながらお話しします。

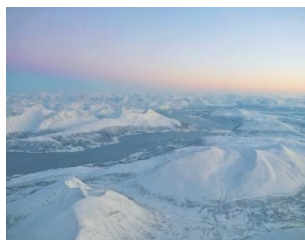


テーマ2 2022/10/19(水) 18:00-19:30

テーマ名 北極海の海氷減少と人間活動への影響

講師名 北見工業大学 社会環境系 准教授・舘山一孝

海氷は船舶にとって邪魔者ですが、冬期の交通や狩猟、漁業の場として無くてはならない重要な存在です。海氷減少の人間活動への影響と将来展望についてお話しします。



テーマ3 2022/10/26(水) 18:00-19:30

テーマ名 ～犬ぞり探検家が見た！～
極北に住む人々の生活環境と
自然環境の変化

講師名 犬ぞり北極探検家 山崎哲秀

～プロフィール～

1988年にアマゾン河イカダ下り単独行を経て、1989年からは北極圏（主にグリーンランド）遠征を繰り返し、犬ぞり技術や狩猟技術を伝承される。北極圏での数々の観測調査をはじめ、第46次日本南極地域観測隊（越冬）にも参加。
（一社）アバンナット北極プロジェクト 代表理事。
2022年 公益財団法人大同生命国際文化基金、第37回大同生命地域研究特別賞受賞。



35年間に亘り、世界最北の先住民の村、シオラパルクに通い続け、実際にこの目で見てきた人々の生活環境や、自然環境の変化をお話します。

※第3回のみ、講演の様子は一部関係者に向けてオンライン配信を行います。ご了承ください。

世界最北居住地域の生活文化と自然環境・災害

開催概要

【開催日時・会場】

テーマ1 令和4年10月12日(水) 18:00 ~ 19:30

テーマ2 令和4年10月19日(水) 18:00 ~ 19:30

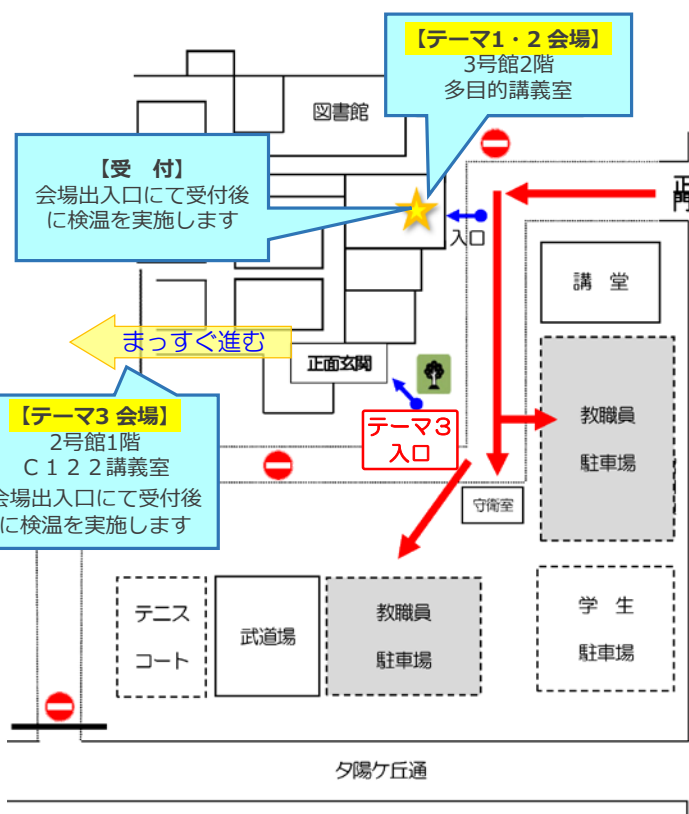
会場：北見工業大学 3号館2階 多目的講義室

テーマ3 令和4年10月26日(水) 18:00 ~ 19:30

会場：北見工業大学 2号館1階 C122講義室

【参加定員】 [テーマ1・2] 各日・定員**30**名、[テーマ3] 定員**150**名
(**先着順・完全事前予約制**)

【申込概要】 各日程につき**実施2日前まで**に**お電話**でお申し込みください。



会場案内

自動車でお越しの方は、教職員駐車場をご利用ください。検温・受付は、開始30分前から行いますので、お時間に余裕をもってご来場くださいますようお願いいたします。

道民カレッジ



本講座を受講されると、令和4年度 道民カレッジの単位として認定されます。

感染症対策へのご協力のお願い

※受講の際は、下記の点にご協力をお願いいたします。



検温のご協力



マスクの着用



手洗いの徹底



手指の消毒



距離の確保



定期的な換気

申込・問合せ先



北見工業大学 研究協力課 地域連携係

〒090-8507 北海道北見市公園町165番地

TEL:0157-26-9158/FAX:0157-26-9155

E-mail:kenkyu09@desk.kitami-it.ac.jp

※電話受付時間:平日9時~17時までとなります